

令和元年駒ヶ根市教育委員会 第14回定例会議事日程

1. 告示年月日 令和元年12月13日（金曜日）
2. 開催年月日 令和元年12月24日（火曜日）
3. 開催場所 駒ヶ根市役所 保健センター2階 大会議室
4. 開会時刻 午後2時00分
5. 閉会時刻 午後2時51分
6. 議題
 - 審議案件
なし
 - 協議事項
 - （1）駒ヶ根市公立学校教職員組合の要望書に対する回答について
 - 報告事項
 - （1）令和2年4月入学予定者数について
 - （2）行事共催等承認申請の専決処分について
 - その他
 - （1）令和2年度教育委員会定例会の開催日程案について
 - （2）教育委員会新年会について
1月23日（木）18時00分～ホテルやまぶき（マイクロバス送迎あり）
7. 出席者

教 育 長	本 多 俊 夫
教育長職務代理者	福 澤 惣 一
委 員	唐 澤 浩
委 員	氣賀澤 知 保
委 員	木 下 健 一

 - 委員以外で会議に出席した者
北澤教育次長、北原子ども課長、入谷社会教育課長、小原学校教育係長、
山本教育総務係長、吉澤教育総務係
 - 傍聴者：1人（うち報道機関 1人）

8. 会議のてんまつ

1) 開会宣言 本多教育長（午後2時）

2) 教育長報告

○本多教育長 改めまして、こんにちは。（一同「こんにちは」）

ただいまから第14回の駒ヶ根市定例教育委員会を始めたいと思います。

ようやく山が白くなって冬らしくなったなあというふうに思いますが、きょうあたりは、まだ暖かいほうかなあと思いますけれども。

早速、私からの報告に入りますけれども、「大晦日 定めなき世の さだめかな」というのを載せてありますけど、定めなき世の定めは、確かにあるなあというふうに感じるころであります。いつ何が起こっても、定めは必ずあると、そんなことをつくづく感じた今年の後半でありました。

「最近の出来事から」というところでございます。

県教委のほうはございませんでしたので、割愛です。

私は余り経済の本を読まないんですけれども、ドラッカーの教え、皆様方のほうが御存じだと思うんですけど、その中にインテグリティという英語、訳せば真摯さとか誠実というんだそうですが、経営管理者が学ぶことのできない資質、習得することができず、もともと持っていなければならない資質がある、それは才能じゃなくて真摯さだという、真摯さはごまかしがきかないと、会社でいうと、部下たちは無能、無知、頼りなさ、不作法などのほとんどのことは許してくれると。けれど、真摯さの欠如だけは絶対に許さないという。なるほどなあというふうに思います。誠意という言葉に置きかえてもいいと思いますけれども、教育に携わっている者は、改めて、経済のことだけではなくて、考えなきゃいけないなあということをそこに書かせていただきました。

古田貴之さんという千葉工業大学のロボットセンターの所長さんの若い人たちのために一言というのがありましたので、そこに書いてあります。また後日、時間のあるときお読みいただければと思います。

次のページに行きまして、私、来年の1月5から12日までネパールのほうへ10名の子どもたち、赤穂の子どもが8名、飯島の子ども2名、10名、あと引率が4名と、駒ヶ根3人、飯島1人で行かせていただきます。その壮行会のときにいろんな方々から励ましの言葉をいただきました。

市長さんを一番最初に書いてあるんですが、ネパールとのかけ橋になってほしいとか、そうは言っても自分探しの旅にしてほしいということを言われました。

飯島の町長さんは、自分を主張してほしいと、ネパールへ行っても日本語でおはようございますとか、こんにちはと、そのくらい自分の国の言葉で、でかい声で挨拶できるようなふうになって、決して委縮しないでほしいと、そんなようなことを言われました。

生徒のほうからも決意表明がありまして、5つ目のところに文化の違いや隠れた魅力を自分の目で知る、確かめるいい機会なので、見て、動いて、確かめてきたいというようなこと、当たり前前の検証をしてきたいと、事前に調べた文化や食生活とその場で感じたことの違いをしっかりと見てきて自分の生活にも生かしていきたいと、その次が、驚きと戸惑いの連続だと思うが、常に自問自答して、出会った人との関わりを大事にしながら過ごしていきたい、一緒に行く仲間と最高の思い出にしたいと、やっぱり腹を決めて行こうとしている中学生だなあというような感想を持ち

ました。

気をつけていってまいりたいと思います。

最後であります、「内から育つ」のところに「幼児教育 秋田喜代美さんのコラムより」と書いてありますが、この方は幼児教育の講演会で駒ヶ根に、今年でしたか、去年でしたか、来ていただきました。その方が新聞のコラムのところに私が常々言っているところを幼児教育の立場から言っていただいたんですが、子どもから見たとき、子どもの目線、子どもの側から見たときに、その場にある全てを自分が使える、そういう主体の意識が環境において大事であるという、そんなカスタネッティさんの話を載せてありました。保育者が準備した環境の中での主体性じゃなくて、みずからが主体的に場を作る醍醐味が見えるといいなというようなことをいっておりました。ここなんですね。ここを外して内から育つとか主体性というのはないので、今は何でもかんでもあてがっています。きょうも、保育園なんかでちょっとけがをしたような報告なんかが入るんですが、そうすると、もうけがをしないように走らないようにと指導されるんだけど、子どもが走らないわけがないんですよね。だから、それは指導にならないと私は思っているんですけども、だから、部屋の中で走るパワーがあるということは外で遊ばせてないのかなあとちょっと思ってしまったりもするんですけど、十二天の森やなんかの活用の話も時々しますけれど、そんなところにもこれと同じ意味合いがあるということも含めて、私はいつも言っておるつもりなんですけれども、いずれにしても、大人が、また教育者が、こうした意識を持つことで、また変えることで、子どもは間違いなく主体性を発揮します。これは間違いだと思います。そういった授業やなんかでも、そういうことのみに取りかかってもいいというくらい、また、そういう視点でやってもらうのが大事かなというように思いました。

本当に慌ただしい一年間でありましたけれども、来年もまたお世話になります。よろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。

3) 事業報告及び事業計画

北澤教育次長から説明がされた。

〈質疑・意見等なし〉

4) 審議案件

なし

5) 協議事項

(1) 駒ヶ根市公立学校教職員組合の要望書に対する回答について

○小原学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

11月のときに御覧いただいた11月6日付けの要望書、公立学校教職員組合からの要望書でございますが、その回答につきまして内部で協議をしましたので、本日御覧いただいて、また御意見を頂戴できればと思います。

少し多いんですが、それぞれ担当が読んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

まず、本年度の重点要望として学校における働き方改革推進のための基本方針についてとございます。これは、要望内容ですが、夏季休業中、閉庁日を設けてきました。教職員の働き方改革について施策を実施しているんですが、本年度から改正労働基準法がスタートして、これをもとに上限ガイドラインが示されました。在校等、時間を記録するためにタイムカードを導入するなど、引き続き教職員の長時間勤務の解消に向けて検討してほしいということで、回答が、学校における働き方改革については、中央教育審議会で議論が行われ平成31年1月25日に答申が取りまとめられました。市教委も答申を踏まえ学校における働き方改革の取組を進めてまいります。令和元年は学校閉庁日をゴールデンウィーク、夏季休暇、冬季休暇と設けましたが、令和2年度以降も同様に閉庁日を設けます。タイムカードの導入については、学校現場の声もお聞きする中で公務支援システムの導入に合わせて検討してまいります。

○山本教育総務係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

1、学校施設、設備についてです。

(1)の破損、不備、老朽化への対応についてということで、今年度は各学校へエアコンをつけていただいて感謝しておりますということを書いてあります。また、引き続き学校施設の整備について要望を伺っております。次ページ、2ページに行きまして、回答ですが、施設整備については、学校現場の状況をお聞きし調査する中で、緊急性、必要性等から総合的に判断し、優先度の高い箇所から整備していくこととなります。特に安全確保のため必要となる施設整備については、優先的に整備するよう予算確保に努めます。

それから、各学校からですが、赤穂小はエアコンの取り付けありがたいです。それから、東小、それから南小、中沢小、東中、それぞれ出ておりますが、回答については、各校の事情を踏まえ、緊急性を要するものから優先的に予算の範囲内で対応します。エアコンの使用については、令和元年7月にエアコン運指針を作成し各学校に配布しました。設定温度、日常管理、節電方法等が記載されていますので、指針に沿った使用に努めていただきたいという回答です。

それから、3ページに行きまして、(2)の放送機器の更新、整備についてです。各学校、老朽により放送設備が不具合等ありますので、その要望です。回答ですが、各校の放送機器について老朽化が進んでいることは認識しておりますが、多額の費用を要するため、計画的に予算化するよう努めます。

そして、(3)冬季の生活についてですが、冬にお湯を使用するというので、温水器の設置、増設をお願いしたいという要望です。回答ですが、予算の範囲内となりますが、改修等の優先順位を学校と相談の上、対応していきます。

○小原学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

次に、2、教職員の配置及び勤務条件についてですが、まず最初に2行目、駒ヶ根市においても市独自の先生、学校事務員から始まりまして、そこに書いてあるような先生または支援員がいっぱいいます。今後も市独自の教職員の配置を継続してほしいという要望ですが、3行目のところですが、市教育委員会では、校長との人事ヒアリングで各校の実情をお伺いし、生徒相談員、専科教員等の必要性を認め市費による職員の配置を行っていますということで、令和2年度も引

き続きこちらに書いてある職員、支援員を配置する計画ですということです。

次のページを御覧いただきまして、(1)特別支援教育支援員、不登校生徒指導員の増員ですが、これについては、不登校の子が増えていく中で特別支援員、先生方に対応いただいているんですが、市費の職員についてもできるだけ継続または増員をしてほしいという要望ですが、回答が、特別支援教育支援員、生徒相談員等については、学校の現状、学校間の均衡を配慮して配置しています。それと、手当の引上げとあったんですが、当市は特別な加算手当はないので、引上げをする手当はないと認識していますということです。それと、また自・情障学級がない学校ではという要望になっているんですが、駒ヶ根市の場合は全ての学校に児・情障学級があるので御理解くださいというようなことを書いてあります。

続いて、(2)市費講師・支援員の行事引率についてですが、市費の講師や支援員は行事の引率というのを原則認めておりません。これに対しての要望なんですが、回答は、宿泊を伴う行事への市費職員の引率については原則として認めませんが、特別な事情がある場合は校長を通じ事前に子ども課に御相談くださいということで、現在もこれは柔軟に対応しておるということでございます。

次に、(3)養護教諭不在時代替・補助パートについてですが、養護教諭の先生が不在になるときは代替の職員として10日間ですが人をあてがうことを認めております。それを緩和してほしいということなんですが、回答が、養護教諭の代替条件を職免や年休まで拡大すると措置日数も拡大せざるを得ませんが、現状では困難です。御理解くださいということです。

外国語活動へのALTの配置について、外国語活動、ALTを配置しているんですが、これも配置を引き続きお願いしたいということです。それと、あと、外国語活動の専門性をより高めるために支援員の増員をお願いしますとあります。回答は、平成30年度から新学習指導要領の移行期間に対応するためALTを2名から3名に増員しました。また、次年度も1名増員の予算要求をしていますということで、1名増を考えているということです。

次のページを見ていただきまして、各校からいろいろ、それぞれ人員的な要求等ございますが、これについての回答ですが、市費の職員配置については上記でお答えしたとおりですというのは、これは校長のヒアリングをして教委として決めますという意味なんですが、教職員の増員、時間外勤務の時間割り振りについては国県の対応となりますので、組合から要望を上げていただくようお願いしますということで、県とかに頼まなければいけないことの中に書いてありますので、それは、そういう対応をお願いしますということでございます。

(5)会計年度任用職員制度についてということで、来年度4月から地方公務員法が変わって会計年度任用職員ということになります。ですので、今までの市費の嘱託職員や臨時職員の先生が会計年度任用職員ということになるんですが、この制度の導入によって支援員が減らせないようお願いしますということなんですが、回答が、会計年度任用職員の配置は、市の方針でパートタイム会計年度任用職員として雇用することが決まっています。これは今までの臨時職員ということですが、現行よりも勤務時間が短縮される方も数名いますが、管理職に時間の管理をしていただく中で、できるだけ児童生徒への負担が生じない運用をお願いできればと思っていますので、御理解ください。これについては、市費が減らされることはないよというものについては、特に変える予定はございませんので、現状どおりという回答になると思います。

○山本教育総務係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

3 番、安全教育、安全確保についてですが、災害時の被害軽減について、昨年度は、赤穂小学校の体育館の落下防止対策工事をやりました。引き続き、体育館天井部に設置されているパネル等、地震の際に落下及び倒壊の危険がないように対応をお願いしますということです。回答ですが、安全確保のため必要となる施設整備については、優先的に整備するよう予算確保に努めます。

6 ページに行きまして、(2) 緊急地震速報についてですが、緊急地震速報が各教室で聞こえるような設備をお願いします。地震によって停電等になると放送が聞こえず、情報が行き届かない可能性がありますので整備をということです。回答ですが、災害対策として重要と考えますが、設備の技術的な確認が必要ですので、検討課題とします。なお、各校には停電時でも防災情報が受信できる戸別受信機が設置してありますので、有効にお使いください。

次に、(3) 通学路についてです。子どもたちが安全・安心に学校へ登下校できるように引き続き通学路の整備、安全等の整備をお願いしますという要望ですが、毎年、地元警察、国・県・市道路管理者、学校、市教育委員会の参加による通学路安全推進会議を開催しています。危険箇所にはどのような対策ができるか等、児童生徒が安心して安全に通学できるよう、引き続き関係機関との連携強化を図っていきます。

各学校からですが、安協、保護者、地域の方々の視点からも協力していただいて危険箇所の洗い直しと老朽化した看板や標識などをわかりやすく新しくすることが必要だということで、回答ですが、通学路安全推進委員会等で対応していきたいと考えますとします。

(4) 災害時の通学路確保についてですが、大雨等、災害時の倒木の撤去対応、それから積雪時の通学路の確保の要望です。回答ですが、大雨、台風時には、市で道路・河川パトロールを行っています。倒木、落石等の危険箇所には、できるだけ迅速に対応しますので、通学路の状況確認について学校からも素早い情報をお寄せいただく等、御協力をお願いします。積雪時には、主要な道路については状況により除雪車による除雪が行われますが、通学路を含め生活道路全般の除雪については地域の皆様の協力が必要です。市教育委員会は、平成 26 年 2 月の豪雪を教訓として、積雪時の通学の安全を確保するため学校、地域、PTA 等が連携した通学路除雪のネットワーク化に取り組んでいただくよう毎年校長会を通じ冬期積雪時における児童生徒の通学時の安全確保が図られるようお願いしています。本年度も各校において降雪期前に地元区、自治組合、PTA 等の協力のもと通学路の除雪が行われるよう除雪ネットワーク会議を開催するなど、協力体制の確認をお願いしますということです。

○小原学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉 次に 7 ページ、4 番の各種教育についてでございますが、1 番のコミュニティ・スクール、これは各校で地域の方と連携してコミュニティ・スクールをやっておりますが、そのことで、運営委員会を持つことで教職員に負担にならないように、それと、あと地域の方がボランティアでやっていただいているんですが、御高齢になったり学習の継続が難しいという中で、できるだけ長く継続できる人材育成をお願いしますということです。回答が、市内全小学校において、また来年度からは中学校においてコミュニティ・スクールが導入されます。現在も各校の特徴を生かした活動を行っていただいておりますが、今後も学校運営協議会を中心に実情に合わ

せた活動をお願いしたいと思っています。それと、人材の確保、育成は課題と認識しています。コーディネーターの育成につきましては、県における育成研修等も開催されていますので、そのようなものを御活用いただきながら継続できる活動ができるよう支援をしていきたいと思っています。

(2) ICTの活用についてですが、導入されたタブレットが有効に活用されるよう無線LANの整備やアプリの導入などをしてくださいということ、また、授業等でパソコンをする際、インターネットのつながる教室とつながらない教室がある、全ての教室にLANの整備をお願いしますということです。回答が、ICT機器やその利用環境の整備については、その必要性を認識しています。本年度、パソコン教室の機器の更新、通学校3年生教室への大型提示装置の導入などを順次進めており、来年度以降も普通教室への無線LANの環境整備、大型提示装置の整備などを計画的に実施していきたいと思っています。また、国の経済対策でも学校のICT機器整備支援がうたわれており、今後有効に補助を活用し効果的に導入したいと思っていますということで、ちょっとこれは回答とはあれですが、今、国で1人1台パソコンをとということ言われ始めて補正が出ますので、そんなことで対応していくつもりであります。

各校からでございますが、1つ目が、来年度から始まるプログラミング教育への対応を考え早急にパソコン教室のパソコンを入れ替えてほしい、2つ目が、学習内容について、教師がよりわかりやすい資料を提示したり児童生徒が知りたいことを操作して観察したりするなど、教育効果をためにデジタル教科書や周辺機器等の購入に充てる予算を拡充していただきたいです。これについては、パソコン教室のパソコンについては、令和元年度中、本年度中に入れ替えを行います。次の設問は、毎年度の予算編成期に要求を上げていただければ検討したいと思っていますということで、これは今でも予算要求の上がったものはつないでいますので、そういった同様の対応でということです。

中沢小学校ですが、PC教室にタブレットが導入になる、タブレット対応のプリンターが使えるようにお願いします。これは、今後検討させていただきます。

8ページですが、東中学校で職員用PCの更新を適切に行っていただきたいということですが、各年度、全学校で40台程度のパソコンを更新していますので、次年度以降も同じようにしていきたいと思っています。

(3) 特別な支援を必要とする児童・生徒への教育についてということで、学習障がい、視覚障がいがある児童生徒のためデージー教科書を引き続き各校の実態に合わせて活用できるようお願いしますということで、これはデジタル録音図書の国際標準規格デージーを採用した教材で、パソコンやタブレット型端末で利用します。学習障がいや視覚障がいのある児童生徒が学習しやすいよう音声を聞きながら文字や写真を見たり、文字の大きさや色を変えて読みやすくしたりする、そんな教科書なんです。回答が、デージー教科書は、事務局で学校の希望をとりながら対応していますので御相談くださいということで、これは現在と同様にしたいということです。

5番目の保護者の負担軽減についてですが、(1)生活と総合的な学習の時間への補助金について、これについては、総合的な学習の時間への補助は現在もあるんですが、来年度も継続を考えていますのでお使いください。

(2) 要保護・準要保護家庭の就学援助についてですが、昨年度は新入生から入学前支給、給食費の補助率8割への引上げをしてきましたが、生活に困窮する家庭にとっても、それを支える

学校にとってもありがたいことなので、今後も就学援助の継続をお願いしますということで、これも引き続き継続をしてみたいし、学校のほうとしても引き続き御協力をいただきたいということです。

(3) 貧困状態にある家庭の子どもたちへの学習支援についてですが、経済的に不安定な家庭の子どもたちの声には、家庭生活の中で学習面、生活面、進学面での不安が多いということで、各学校で放課後学習支援を行ってほしいということですが、現在、中学校と一部の小学校では学習支援ボランティアによる放課後学習支援が行われていますので、まだ行われていない学校でも取組を広げていただきたいと思います。あと、子どもの貧困ということにつきましては、福祉施策と一緒に対応してみたいです。

次のページをごらんください。

6 研修についてですが、タブレット、I C T等の研修の機会や指導者の派遣についてですが、いろいろ機械を導入するに当たって研修の機会や指導者の派遣をお願いしますということで、回答は、I C T管理機器については、導入後の研修機会を設ける予定です。

7 番目、その他についての(1)全国学力・学習状況調査についてですが、これについては、全国学調は競争のためだけの調査ではなくて、毎年その結果を日常の授業のあり方に反映していくことが目的と捉えています。それで、学習指導に反映しています。学校の数値の結果を公表すれば、それがひとり歩きしてしまうので、駒ヶ根市としても数値を公表しないようにお願いしますということです。回答が、全国学調の結果については、教育委員会や市内校長会、市学力向上検討委員会等の意見もいただき、小中学校別に市全体の結果概要をまとめて実施学年の保護者に配付しています。そういったことで、数値の公表はしないし、今後もする考えはありませんということにしたいと思います。

○山本教育総務係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

(2) 教職員住宅についてですが、今後も引き続き附帯設備の充実を進めてほしいということで、回答ですが、入居者の立場に立ちながら、限られた予算の範囲内ではありますが必要な整備を行っていきます。

あと、各学校からですが、できたら教員住宅にエアコンを入れてほしいという要望ですが、エアコンの設置には多額の費用がかかるため、設置できない状況です。個々で設置をして、引っ越しのときに機器を取り外していくというケースが多いですという回答になります。

○小原学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

(3) 学校に配布する催し物等のプリント精選についてですが、学校には様々な行事や催し物への参加依頼や広告が来ます。一つ一つのプリントの配布から、ときには子どもたちへの説明、申し込むときの事務作業が生じます。引き続き教育委員会事務局内部で検討していただく等の対応をお願いしますということで、回答が、学校に日々多くの文書が届くことを承知しています。教育委員会では、内容を確認し、不要と思われるものは送付しておりません。ただ、学校で疑問に思うような文書があったら教えてください。また、市単独、国や県からの依頼ではないもので、どうしてもお願いしたいものについては直接お願いに伺うのですが、その他先生方の負担になっ

ているものについては、改善の余地があると思いますのでお申し出くださいということでございます。

以上でございます。

○本多教育長 それでは、ちょっと斜め読みしながら御意見、御質問等をお伺いしたいと思えますけれども、1ページから3ページまでにあります学校施設、設備について、よろしく願います。

〈質疑・意見等の概要〉

○福澤教育長職務代理者 放送設備の不備だとか、実際にとまってしまうことがあるんですか。見に行ってきましたか、調子の悪いところ。

○山本教育総務係長 そうですね。今、計画的には古い順に整備をしているんですけど、南小、それから東小、そこら辺が……

○福澤教育長職務代理者 毎年出てくるんだけど、学校が変わってきているんですか。

○山本教育総務係長 そうです。変わってきています。

○福澤教育長職務代理者 また古いやつがここへ出てくるといことなんですね。

○山本教育総務係長 おとしは東中で……

○福澤教育長職務代理者 それは直ったんですか。

○山本教育総務係長 直りました。はい。

○福澤教育長職務代理者 全体を変えなければ直らないよね、音が途切れちゃうとか、線が切れておるわけじゃないんだろうけど、アンプが悪いだとか……

○山本教育総務係長 AV機器といったもの、そういったものが古くなって……

○福澤教育長職務代理者 簡単に直せるものなら直してやりたいよなあ。

○山本教育総務係長 600万円くらいかかります。

○福澤教育長職務代理者 そんなにかかるんですか。全体を直さなければいけないということなんでしょう、もとの機械を。

○山本教育総務係長 ええ。

○福澤教育長職務代理者 悪いところの部分だけ直すというわけにはいかないの、できないんですか。

○山本教育総務係長 そうですね。

○小原学校教育係長 やはり、一応確認したところ、昔のアンプというのは、それに応じたスピーカーがやっぱりついていたりするんですよ。ですから、やっぱりお金がかかるんですよ。今、予算要求では、東小のほうは何とかできそうなお願いをしてありますので、1年に1校くらいずつできればなあというふうに考えていますので。

○福澤教育長職務代理者 いずれにしろ、放送がつながらないということは伝わらないということだから、予算要求しているということなんだけど、できれば、悪いところだけ探して、原因を突き止めて、そこだけ直せるような対処ができればいいけど、業者はもう全部変えろとすぐ言うから、古いものだからだめだと言えば簡単なことだけど、現状をよく見てもらって、早く手を打っていただきたいと思います。

○本多教育長 ほかはいいいですか。

○木下委員 2 ページ目の東中学校さんの竜東給食センターの改善についてなんですけど、私も、ちょっと仕事で携わったことがありますので、何となく現状はいまだにわかるんですけど、やっぱり幾ら調理器具、衛生器具を新しいもの、いいものを入れてあっても、建物自体がやっぱり古いものですから、もしかしたら何かあったときに変なものが入るかもしれない、そういう心配もありますので、あとは耐震的にも問題があるかもしれません。なるべく予算かからない範囲で、ちょっと少し検討いただければと思います。

○山本教育総務係長 今、少子化の関係もありまして、施設のあり方について検討しているところなんですけど、赤穂のすずらんとアルプスのほうへ統合するとか、そういうことも踏まえながら検討しているところです。

○木下委員 具体的に、もう統合の話はあるわけですか。まだそこまではないですか。

○北原子子ども課長 まだ、そこまではなくて、少子化という部分と、また、やはり委員さんおっしゃるとおり老朽化をしていますので、そういったところで今後こういった形が、もちろん、財政的な部分も当然ございますけれども、こういった形の配置が、新設なのか統合なのか廃止なのかを含めて検討を進めていきたいという、まだそういう段階でございます。

○木下委員 承知しました。

○本多教育長 ほかによろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 では、3 ページ、2 の教職員の配置及び勤務条件について、どうでしょうか。

(5) 会計年度任用職員制度というのは初めてのことで、回答にあるとおりでございますので、御理解いただければと思います。

よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 それでは、3 の安全教育、安全確保について、6 ページの終わりまで、いかがでしょうか。——よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 それでは、4 の各種教育について、7 ページ8 ページの真ん中ほどですけど。

○唐澤委員 これとは直接関係ないですけども、8 ページのところで毎年 40 台程度のパソコンを更新していると書いてありますけれども、この間も処分する業者からハードディスクが盗まれたりだとか、あと、学校のパソコンに接続して成績表を書きかえたという事件もありましたけれども、そういうところ、駒ヶ根市はどんな状況なんですか。

○小原学校教育係長 まず、その背景は、一応業者さんをお願いするときに廃棄のマニフェストがあるんです。ですので、基本的には、私たちは信じている業者さんに廃棄をお願いしているというふうに思っています。ただ、この前みたいな、あんなことになってしまいますと、幾ら信頼してもということがあるので。ただ、基本的には、そういった基本的な手続はとっています。

それと、改ざんされてしまったやつは、あれはどうしてあんなふうになったのかなというのがあるんですが、今、駒ヶ根市の場合は、今、私たちの、市役所にあるサーバーに先生たちがつながりということ、外部には漏れないんですが、今よく使っているのが、いわゆるクラウド、そこへインターネットでつないで、それで、ある意味、学校からでも家からでもスマホからでも

つなげてしまうという仕組みをとっているのが結構あるんですよね。ああいった形をとるようになると改ざんされるという可能性はあります。ただ、今のところ駒ヶ根市の場合は、それはないので大丈夫だと思っています。ただ、これからそういうサービスがどんどん増えてきちゃうので、セキュリティーポリシーというのが学校にも市役所にも必要になってくるとはと思っています。

○唐澤委員 わかりました。

○本多教育長 では、最後、5番と6番のところでもあります。保護者の負担軽減についてと研修について、8ページ9ページでございますが、それとその他について。——よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 では、こんなような形で回答のほうを進めてまいりたいと思いますので、よろしくをお願いします。

以上で協議事項は終了になります。

6) 報告事項

(1) 令和2年4月入学予定者数について

○小原学校教育係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

まず、昨年、令和元年度との比較になるんですが、小学校の合計というところを見ていただきますと、合計が266名、令和2年の4月に入学することになっていますが、31年度の4月は280人でしたので10人減となります。これは、主には、やっぱり赤穂小が減っておりまして、赤穂小が来年度3クラスになるんですが、これが今年度は4クラスあったということで、全体で1クラス減となります。そんなようなことで学級数が減ってしまうということになります。

次に、小学校の特別支援学校、伊那養護学校等ですが、これにつきましては3名の児童が入学します。ちなみに、昨年度はお一人でした。

次に中学校ですが、中学校は来年度入学数が307でありまして、本年度は306人でしたので1名増ということになります。クラス数については同じでございます。

それと、特別支援学校へ行く子ですが、ことしはゼロということで、昨年はお二人いたんですが、来年、今度の4月はゼロということになります。

簡単ですが、以上でございます。

○本多教育長 よろしいでしょうか。

小学校は微減ですね。いずれにしても少子化で、人数減少は間違いないところであります。

よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 ありがとうございます。

(2) 行事共催等承認申請の専決処分について

○吉澤教育総務係 5ページのほうをお願いします。

今回7件の承認申請がありまして、全て承認させていただいております。いずれも例年あるも

のですけれども、1-116の伊那市の東部中のほうですけれども、例年は伊那市の文化会館のほうで行っているものが、ことしは駒ヶ根市の文化会館で行うということになっております。それ以外については同様となっております。以上です。

〈質疑・意見等なし〉

7) その他

(1) 令和2年度教育委員会定例会の開催日程案について

○吉澤教育総務係から説明がされた。

〈説明の要旨〉

一番最後の6ページになりますけれども、来年度の定例会と臨時会の日程についてです。

4月21日だけは3週目になりますけど、今とりあえず最終の火曜日というふうに入れてありまして、2月だけ23日火曜日が休日になっていたので、ずらして24日としてあります。

この後、またいろいろなところから会議の通知とかが届きますので、それでまた日程の変更等ありますけれども、現状ではこのように計画させていただきました。

○北澤教育次長 あと、3月、年度末の30日となっていますけれども、ちょっと物理的に無理なので、ことしも24日になっていまして、1週間前の23日にずらしたいんですけど、よろしいでしょうか。

また、4月は最終の土曜日じゃなくて前の週にしてありまして、例年、総合教育会議を4月の末ないしは5月、今度は新市長さんになるので、またちょっと日程を調整する中ではと思っています。

あと、総合教育会議も年3回やっているんですけども、今回、教育振興基本計画の策定とか、そんなような部分で3回やっていたんですけども、もし必要なら最初と最後か真ん中か、2回ぐらいでもいいんじゃないかなとは感じていますので、また御相談をしたいと思います。前にも、ちょっと整理をしたほうがいいと思いますので、よろしくお願いします。

とりあえず4月21日に第1回をやって、その次の週当たりの4月末に総合教育会議を検討したいということで、承知をしておってください。

○本多教育長 基本は月末の火曜日ということですが、時間も大体2時ころ、変更になるときは確実に連絡をしますが、基本2時からということで御承知おきいただければと思います。

(2) 教育委員会新年会について

○吉澤教育総務係から説明がされた。

8) 閉会宣言 本多教育長（午後2時51分）